



平成 26 年 9 月 30 日

各 位

会 社 名 夢展望株式会社
代表者名 代表取締役社長 岡 隆宏
(コード：3185、東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 阪田 貴郁
(TEL. 072-761-9293)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 5 月 1 日に公表いたしました平成 26 年 9 月期通期連結業績予想(平成 25 年 10 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 9 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 25 年 10 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	7,647 百万円	△441 百万円	△482 百万円	△568 百万円	△392 円 09 銭
今回修正予想 (B)	6,567 百万円	△800 百万円	△843 百万円	△947 百万円	△674 円 53 銭
増 減 額 (B - A)	△1,080 百万円	△359 百万円	△361 百万円	△379 百万円	—
増 減 率 (%)	△14.1%	—%	—%	—%	—
(ご参考) 前期連結実績 (平成 25 年 9 月期)	6,764 百万円	167 百万円	106 百万円	74 百万円	66 円 07 銭

2. 修正の理由

当社基幹事業である低価格レディースアパレル業態全体のトレンドが大きく変化しており、当社のブランドイメージと現在のトレンドとの間に乖離が生じている状況となっております。その結果、夏物衣料の販売が、想定を大きく下回る見込みです。

また、平成 26 年 4 月より顧客層拡大の目的で立ち上げた新規ブランドの業績は、現時点において想定を大きく下回って推移しております。目下の当社の最大かつ緊急の課題が、既存顧客層再構築のための既存ブランドの立て直しであることと判断し、そこに経営資源を集中させるため、当期末において新規ブランドを廃止する予定です。そのため、これらのブランドの在庫商品に係る評価損失を業績予想に組み込みました。

上記のような状況から、平成 26 年 5 月 1 日に提出いたしました平成 26 年 9 月期連結業績予想の数値を下記のとおり修正いたします。

売上高につきましては、上記のとおり、前回予想を 1,080 百万円下回る 6,567 百万円となる見込みであります。

営業利益につきましては、前回予想を 359 百万円下回る、800 百万円の損失となる見込みです。

また、経常利益、当期純利益は、それぞれ前回予想を 361 百万円、379 百万円下回る 843 百万円、947 百万円の損失となる見込みであります。

3. 今後の対策

今後は、トレンドではなくなりつつあるギャル向けアパレルの企業イメージを払拭するため、販売サイトのリニューアル、現在のトレンドに対応した、既存ブランドのリブランド戦略や、既存顧客層向けの新たなブランド展開を実施して参ります。同時に、不採算部門の閉鎖など、リストラクチャリングの推進によるコスト削減も実施して参ります。また、オムニチャネル戦略の一環として実店舗への展開も引き続き慎重に進めていき、既存顧客層の再構築と、潜在的な顧客層の開拓を行って参ります。

以上により、収益の回復と費用の削減を両輪で進め、早急な業績回復を全力で進めて参る所存であります。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上